

6年2・3組 図画工作科(「落葉」の鑑賞)

平成28年6月29日(水)6校時

「落葉」を鑑賞して気づいたこと、感じたことを伝え合いました。

① 「落葉」と出会う

鑑賞の時間に間違いはないという、牧井先生の一言で、一人一人が自由な考えや思いをもちながら作品を鑑賞することができました。 **他学級** **地域**

② 感じたことを伝え合う

屏風を見ながら、描かれた季節や時間について感じたことを伝え合ったり、表現の工夫を発見したりしました。 **他学級** **地域**

③ 「落葉」の作者について学ぶ

「落葉」の作者である菱田春草について学びました。菱田春草は、この作品を描いたときに病気を患っていて、そのときの気持ちを絵に表したことを学びました。 **他学級** **地域**

④ 作者の思いを感じとる

作者の思いを絵から感じ取りました。人それぞれ感じ方に違いがあったことにも気づき、鑑賞の楽しさを学びました。 **他学級** **地域**

① 「落葉」と出会う



鑑賞の授業には間違いは、ありません。自由に考えを広げましょう。

夕焼けの色に見えるので、夕方の絵だと思います。

② 感じたことを伝え合う



この絵は何時頃の写真でしょうか。

③ 「落葉」の作者について学ぶ



県立美術館にある本物の作品も見てみたいな。

④ 作者の思いを感じとる



1本1本の木が太く描いてあるので、作者は病気だけど、これからも力強く生きようと思っていると思います。

落葉を鑑賞し意見を伝え合うことで、作品のよさ、思いに気づき、これからの作品に向き合う態度を学びました。

(実践者 講師 村東 朋弥)

〈感想〉

- これから作品を鑑賞するときは、作者の思いや作品のよさに視点をおいて鑑賞しようと思いました。
- わたしはこの絵は病気に負けそうな弱い気持ちで描いた絵に見えたけど逆に強い気持ちで描いた絵に見えた人もいて、人それぞれ考え方や感じ方が、違うことを改めて知りました。